



# 社協だより

103  
2019.5.17発行

## 住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



### 今号の主な内容

- 平成31年度事業計画(抜粋)・予算財源内訳
- 平成30年度地域福祉講座報告(つづき)  
「地域共生社会」の実現に向けて、  
私たち(地域・住民)に求められること②
- 笑顔キラキラ☆保育園だより  
本郷保育園新園長あいさつ
- 社会福祉協議会の相談窓口
  - ・職員紹介
  - ・身体障がい者体育大会報告
  - ・社協のホームページが新しくなりました



元気いっぱい！本郷保育園もも組といちご組の3歳児の子どもたち！

### ■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819  
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

### ■ 大堰保育園

〒830-1205  
大刀洗町大字守部465-5  
TEL/0942-77-1402

### ■ 本郷保育園

〒830-1211  
大刀洗町大字本郷899-1  
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



新元号が令和となりましたね。  
新しい気持ちで、ともに  
歩いていきましょう。

# 平成31年度 大刀洗町社会福祉協議会事業計画(抜粋)



## 1. 基本方針

急速に進行する少子高齢化や家族形態の多様化による単身世帯の増加さらには家族や地域のつながりが希薄化したことによる高齢者の孤立不登校や引きこもり問題、長引く経済情勢の影響による生活困窮など、既存の制度や取り組みでは対応することができない福祉課題や地域課題が増えています。

高齢者や障がい者をはじめ、すべての人が安心して暮らすためには、人と人のつながりを意識した住民相互の「支え合い」の仕組みづくりがますます重要となります。本会では「住みたいまち大刀洗、住んでよかった大刀洗町」の実現に向けて、地域福祉を推進する中核的な団体として地域住民・各種団体・専門機関、行政との連携を図りながら、要援護者見守りネットワーク事業における「小地域福祉活動」を中心とした地域体制を整えるとともに、新たな福祉課題に対応し、全ての住民の方が安心して生活できる町を目指し取り組んでいきます。

## 2. 経営理念

大刀洗町社会福祉協議会は、上記の基本方針を達成するために、以下の経営理念に基づき事業を展開いたします。

- ① 住民参加・協働による福祉社会の実現
- ② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
- ③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
- ④ 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦

## 3. 重点目標

- (1) 地域共生社会の実現を目指した地域力強化の推進

地域住民全体の地域課題や生活課題に対応できるよう、小地域協議会への支援とともに、住民相互の助け合いの仕組みづくりと、専門機関や地域内の様々な組織との新たなネットワークが強化できるよう進めていきます。

また、総合福祉相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」を設置し、役場関係機関との連携の強化と、制度の狭間にある課題に対する支援の構築を図れるよう、地域力の強化と地域と専門機関をつなぐ役割としての社協の機能を構築します。

### (2) 生活支援体制整備事業

高齢者等が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らせるよう、多様な生活支援や介護予防、社

会参加の地域基盤を整える地域包括ケアシステムの構築に向け、介護保険の地域支援事業に位置付けられた生活支援体制整備事業が進められています。本会では生活支援コーデイネーターを配置し、行政、地域包括支援センターと一体となって、地域にある活動を活かしながら住民同士がお互いに支え合う体制を整えます。

### (3) 相談機能の連携強化

課題解決に向けた必要な支援を行うために、縦割りではなく横でつながることができるよう、職場内連携の強化を進めます。それとともに、町内の社会福祉法人や福祉事業所との連携を強化し、地域を含めて包括的に課題を解決していく体制を構築するために、昨年度に引き続き社会福祉法人連絡会の組織化に向けて協議を進めます。

## 4. 事業計画(抜粋)

### (1) 社会福祉協議会の運営

- 理事会・評議員会の開催
- 評議員選任・解任委員会の開催

- 関係機関（行政・民生委員協議会等）との情報交換・連絡会議の開催

- 社会福祉法人の公益事業推進に向けた町内社会福祉法人との連携強化

### (2) 住民主体の地域福祉活動の推進(地域共生社会構築事業)

- 要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

- いのちのバトン事業の実施【随時】
- ミニデイサービス事業の育成と支援

- 関係機関及び地域包括支援センターとの連携

### (3) 高齢者福祉の推進事業

- 地域福祉講座の開催
- 男性の料理教室への支援
- 福祉バス運行事業
- ミニデイサービス事業
- 健康マージャンサークルの支援

### (4) 障がい者福祉の推進事業

- 身体障がい者福祉協会への支援
- 車椅子の貸出し
- 地域自立支援協議会への参加と協力

### (5) 子育て支援の推進

- 子ども見守り隊への支援
- 障がい児に関する関係機関との連携会議

### (6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

- 母子寡婦福祉会の援助

### (7) ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア連絡協議会との連携
- ボランティア入門・養成講座の開催

- ボランティア情報誌「ちよぼら」の発行

### (8) 福祉教育の推進

- ボランティア保険手続業務
- 福祉協力校事業
- 小・中学校の福祉教育への協力と支援
- 町内保育園の福祉事業への援助

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

○共同募金運動【運動期間：10月1日～12月31日】  
○歳末たすけあい運動【運動期間：12月1日～12月31日】

(10) 当事者組織への支援

○とまり木の会（家族介護者の会）への支援  
○語ろう会（障がい者当事者及び家族の会）への支援  
○障がい児・者親の会『ほけつと』への支援

(11) 広報・啓発活動

○社協だよりの発行【年6回発行】

○ホームページ・フェイスブックの運営・管理

(12) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

○地域福祉活動計画推進委員会の開催

○住民向けアンケートの実施

(13) 各種相談事業

○心配ごと相談事業【実施日：毎月第1～4水曜日】  
○無料法律相談【実施日：奇数月第2木曜日】

○子と親・花花の会（不登校・引きこもり相談）【毎月第2土曜日実施】

(14) 日常生活自立支援事業

(15) 生活福祉資金貸付事業

(16) 生活困窮者に対する支援

○ふくおかライフレスキュー事業・法人連絡会の開催（県社協と連携）  
○臨時食料品等給付事業（フー

(17) 居宅介護支援事業

○福祉有償運送事業

(18) 一般相談支援事業

○特定相談支援事業

(19) 障害児相談支援事業

○保育園運営事業

○大堰保育園・本郷保育園の運営

(22) 病後児保育事業

(23) 障がい者相談支援事業

○障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援（就労支援、生活支援）

○教育委員会と連携した保育園・小学校・中学校の巡回相談および継続的な支援

(24) 生活支援体制整備事業  
○生活支援コーディネーターの配置

○第1層協議体の支援及び運営  
○校区別情報交換会（仮）の開催

(25) 地域共生社会構築事業

○総合福祉相談窓口（せいかつ☆ふくし相談窓口）の設置  
○役員関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築

○「我が事・丸ごと」の地域づくりに関する住民向け研修会の実施

その他

○災害ボランティアセンター運営支援（災害発生時、県社協より派遣依頼）  
○社会福祉士実習生の受け入れ



平成31年度 サービス区分別予算額財源内訳

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	平成31年度	予算額の財源内訳										繰越金	繰出金	繰入金
			特定財源												
			県社協	運営費	町補助金	町受託金	共同募金	寄付金等	事業収入	会費収入	雑収入	積立金取崩			
本部 拠点区分 75.356	法人運営	37,620			24,867	180		1,800	178		20	1,800	200	430	9,005
	地域力強化推進事業	5,443				8,446								3,003	
	ミニデイ	2,706			2,706										
	共同募金配分	4,396					4,146						150		100
	生活管理指導員派遣	638						142					496		
	基準該当居宅支援	1,089						600					489		
	ボランティア	1,115	1		2,899									1,835	50
	生活福祉資金	215	214											1	
	心配ごと相談	380				180								40	160
	福祉バス運行	4,020			4,005				15						
	福祉有償運送	225							100	5					120
	病後児保育	4,243				4,213			30						
	障害者相談支援事業	7,944				5,360			2,730					146	
生活支援コーディネーター事業	4,922				5,205								283		
日常生活自立支援事業	400	400													
大堰保育園拠点区分	大堰保育園	396,968		107,241	158,600			1			1,201	121,302	10,000	1,377	
本郷保育園拠点区分	本郷保育園	156,446		140,644	3,582			1			1,780	2,000	10,800	2,361	
合計		628,770	615	247,885	196,659	23,584	4,146	1,802	3,795	5	3,001	125,102	22,176	9,435	9,435

# 「地域共生社会」の実現に向けて、 私たち(地域・住民)に求められること②

講師：ローカリズム・ラボ 代表 井岡 仁志 先生  
日時：平成31年3月9日(土) 参加者：93名

前回に引き続き、『地域共生社会』をテーマに、ローカリズム・ラボの井岡仁志先生からご講演をいただきます。地域福祉講座をご報告します。



## みんなが参加する、 住民福祉活動の「ころほ」

去年は西日本豪雨災害や北海道地震、大阪北部地震など非常に災害が多い年でした。岡山県の真備町については報道もたくさんありましたので、九州でも状況はご存知かと思いますが。そついった中で、真備でお亡くなりになった方の8割が避難行動要支援者名簿に登録されていた方であったということです。自らに何かあったら助けて

ほしいということを行政にも伝えて、それを地域の民生委員さんや支援者の方にも共有する形となっていた方々が残念ながら多く亡くなってしまった。高齢者や障がい者が『地域で普通に暮らす』とは、公的なサービスを提供すれば事足りるのかといえばそうではない。映像にあった障害をお持ちで災害で亡くなられた親子が、生前取材で言っていた「まわりがいてくれるから安心」と言う言葉は福祉専門職を指しており、地域で普通に暮らしている方の『まわり』が福祉専門職しかないということはある意味『異常』なわけで、そこをどう考えていくのかということですね。ここで出てくるこの親子を支えていた専門職の方々も、災害の中、自分のできることはやっていただけですが、それだけでは足りなかったということではないか。この親子を『障がい者』支援が必要な人』として地域に繋ぐ、名簿に載せるということではなく、一人の「人」として「隣人」として

地域とつながっていく関係性づくりを誰がやっていったのか、ということを考えていかなければならないかと思えます。

いくつになっても生きがいと豊かなつながりを持って暮らしていくことは誰もが願うことだと思います。80歳になったあなたは、どのような暮らしをしていきたいですか。住み慣れた地域で、家族や友人との良好な関係の中、趣味を楽しんだり、行きつけのお店に行ったり、いろいろな『社会とのつながりがある暮らし』ではないでしょうか。いつまでも生活の主人公として生きるには、専門職との関わりや福祉サービス利用の前に、家族や近隣、友人とのつきあいや、多様な生活資源が豊かであるということが重要ではないでしょうか。福祉サービスはその豊かな生活資源の外側にあるものなのですが、その自分以外の家族や日常生活資源、友人や近隣が抜けてしまい、制度や福祉サービスしか周りになくなってしまふ、といったことになりがちです。これを『専門職の中の孤立』と言う方もいますが、公的な福祉サービスが入ったとたん、地域とのつながりが切れてしまふ。例えば高齢者のひとり暮らしの方で近所の方が見守りをして、ちょっとおかず作ったからおすそ

分けをする。そんな関係性が、デイサービス行って、ヘルパーさんが入っているから、もう関わりなくっていいのではなかったとたん、地域との関係が切れてしまふといったことが起こりがちであるということ。ちゃんと見てくれている人がいるからもうかわらなくていいと。それがこんな状態になる。そうではなくて、そういった関わりも含めながら、地域の人のつながりがあって自分らしく生きがいをもって暮らしていく、というような生活をどのように作っていったら良いのかというと、それは専門職任せではなく、専門職と住民と一緒に、高齢の方であっても、障害の方であっても、小さいお子さんを抱えててちょっとしんどい思いをしている人とか、誰でも、そういう関係性をどのように作っていくのかということが、まさに「共に生きていく」というものにつながっていくのではないのでしょうか。

次号に続きます。



お弁当  
おいしい〜♪



アザラシさん  
おさかなどうぞ!!

## 大堰保育園



### 親子バス遠足

バスに乗ってマリンワールドに行きました。お弁当を嬉しそうに食べたり、イルカのショーやたくさんの魚を見たり楽しい遠足になりました。

## 笑顔キラキラ☆ 保育園 だより

## 本郷保育園



元氣よく歌を  
歌ったよ♪

### 入園式 (4/4)

入園・進級し、わくわくの子どもたち。169名からのスタートです。お兄さん、お姉さんになったことを喜んでいました。保護者の皆様、これからよろしく申し上げます。



造形教室で、いろいろ  
な材料を使って面白い  
顔を作ったよ。



マラソンをして、  
元氣いっぱい!

新しい元号が始まる本年度、本郷保育園にまいりました立野みゆきと申します。園で生活する乳幼児期は、人としての基礎と心を育むとても大切な時期です。その大切な時期のお子様をお預かりする責務とやりがいを感じております。何気ない会話に心が癒されます。園の子どもたちが社会に巣立つ頃は、今以上に(入)工知能)が発達していることでしょうか。その中を生き抜く子どもたちにとって必要な力は、『感じる力』だと思います。相手が、今何を感しているかを察知し、自分からどう働きかけるかが鍵となります。『感じる力』の基礎が育つよう、保護者の皆様とともに子どもたちに愛情を注ぎ、「○○すると、ともだちも私もまわりの人も心が温かくなる体験」をたくさんさせたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただけるよう、職員と頑張りします。



本郷保育園 園長  
立野 みゆき

新しい時代を切り開く  
子どもたちとともに

# 社会福祉協議会が行っている相談窓口のご案内

社会福祉協議会では、心配ごとや困りごとのある方の相談窓口を設けています。  
お気軽にご相談ください。

相談	日程	
せいかつ☆ふくし 相談窓口	随時、専門員が相談に応じます	
障がい児・者相談	随時、専門員が相談に応じます	
心配ごと相談	毎週水曜日 ※祝日・第5週目は休み	9時～12時
無料法律相談	奇数月：第2木曜日	13時～16時 ※要予約1人30分
場所	ぬくもりの館（役場東側）	

秘密は厳守します・無料

## 心配ごと相談



まずは、気軽に相談してみませんか？

日時：毎週水曜日 ※祝日・第5週は休み  
9時～12時 予約不要

経験豊富な相談員（民生委員児童委員）が対応します！

<相談受付・連絡先>

**大刀洗町社会福祉協議会 TEL：0942-77-4877**

〒830-1201 大刀洗町大字富多819（ぬくもりの館大刀洗）

## 職員紹介 よろしくお願ひします!

障がいの方やそのご家族の相談窓口となり、よりよい生活ができるように一緒に考えていきます。



障がい者 にしすえ なつみ  
相談支援専門員 西末 菜都美

初めまして。大刀洗町に来て子育てを中心に地域と関わる機会が増えて参りました。地域の皆さまの温かい気持ちに助けられながら育児・仕事に奮闘しています。子どもから大人まで誰もが

社会との繋がりを持って過ごせるような町づくりを皆さまと考えていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



障がい者相談員 たぐち まさみ  
田口 真砂美

大刀洗町でお仕事をするのは初めてで、分からない事ばかりですので地域の皆さんとたくさんふれあい、大刀洗町のことを知ることができたらと思います。

私は、人とお話しすることが大好きなので、気軽に声をかけていただければと思います。明るく笑顔で頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 第57回福岡県身体障がい者体育大会報告

（5月2日：博多の森陸上競技場）

天気に恵まれ、選手たちは日頃の練習の成果をそれぞれの競技で発揮されていました。大刀洗町身体障がい者福祉協会からは選手11名が参加。また、3名の方が応援に駆け付けてくれました。一生懸命に頑張る選手たちの姿が印象的でした。



## 社協のホームページが新しくなりました!!

今年度より、社会福祉協議会（本部、大堰保育園、本郷保育園）のホームページがリニューアルしました。これまでになかった新しいページも増えていますので、是非、ご覧ください。

<https://www.tachi-shakyo.or.jp/>



※トップ画面は変更になる可能性があります。